

比嘉朝儀北米沖繩県人会長再選

北米沖繩県人会は11月17日年次総会を開催し、改選理事7人と会長の選出をした。会長選では他に立候補者がなく、比嘉会長(62才)が03、04年と後二年会長職を勤める。

再選された比嘉さんは今年就任当時計画を建てた「図書室の充実化及びシニアシティズン・クラブの設置」はほぼ促進され、ウチナーグチ・クラスも組織化されてきつつあり、将来が楽しみだと抱負を述べた。

比嘉さんは1940年中城生まれ、普天間高卒。1960年渡米、ロサンゼルスで二年生シテイー・カレッジを終え、ウドベリー大学にてビジネスの学位を取得、長年にわたってロサンゼルス近郊のスーパー・マーケットで勤務してきたが昨年会長職をひきうける為に退職した。その間日本語学校の理事長を三年間勤め、現在は会長の側ら日本語放送ラジオで沖縄文化の紹介などを行っている。男子が二人おり、博子夫人と次男と三人で県人会館近郊のガーデナ市に居住。

写真は比嘉朝儀県人会会長

当銘貞夫(ロサンゼルス通信員)